

埼玉県 公立高校の入試制度

【2021年度版】

選抜概要

○埼玉県の公立高校入試（全日制）は、主に一般募集1回の機会を選抜されます。

	出願期間	志願変更	試験日	合格発表
一般募集	2/15・16	2/18・19	2/26(学力検査) 面接・実技は3/1	3/8

○埼玉県内の高校は県立・市立とも全県を通学区としているので、学区による出願の制限はありません。県内の希望する高校に出願できます。

○出願は1校1学科（コース・系）ですが、次の場合は第2希望を認めます。

- ・同一課程に2学科以上ある高校
 - ・普通科でコースを設置する高校
 - ・いずみ高校
- など、高校ごとに規定しています。

○一般募集で不登校の生徒などを対象とした特別な選抜があります。
また、帰国生徒特別募集、外国人特別募集を実施しています。

検査内容

○一般募集の検査内容について確認しましょう。

・学力検査・・・全員が5科を受験

数学・英語の問題は学力検査と学校選択の2種類あり、志願する高校によって変わります。学校選択問題を受験するのは次の21校です。

浦和、浦和第一女子、浦和西、大宮、春日部、川口北、川越、川越女子、川越南、熊谷、熊谷女子、熊谷西、越ヶ谷、越谷北、所沢、所沢北、不動岡、和光国際、蕨、さいたま市立浦和、川口市立

・実技検査・・・次の学科等で実施

芸術系学科（美術科、音楽科、書道科、映像芸術科、舞台芸術科）
体育科、体育コース、スポーツコース、スポーツサイエンス科
伊奈学園総合高校のスポーツ科学系、芸術系

※外国語科・外国語コース等は、英語による問答を内容とする実技検査を実施することが可能

・面接

実技を実施しない学校は、面接を実施することができます。
実施については各高校が定めます。

選抜方法

●選抜方法は各高校・学科ごとに公表されます。

学力検査，調査書，その他の資料（実技検査または面接を実施した場合）により選抜されます。

① 学力検査 各100点（各50分）

傾斜配点を 実施できる 科・コース等	外国語科・外国語コース	英語 2倍
	理数科等	数学・理科 各2倍
	国際文化科・人文学科等	国語・社会・英語 各2倍

② 調査書点 a～cの合計点

- a 学習の記録の得点
- b 特別活動等の記録の得点
- c その他の項目の得点

a中1・中2・中3の比率，b cの得点をそれぞれの高校が決定します。
 $a \geq b + c$ の範囲

③ その他の資料

実施した場合は各高校がそれぞれ配点を設定します。

●第1次選抜 ⇒ 第2次選抜 ⇒ 第3次選抜 の順に選考します。

【第1次選抜】募集人員の60～80%の範囲

①②③の配点を各高校が決めて，その合計点の高い順に合格とします。
 学力検査と調査書点の比率は6：4～4：6の範囲になります。

【第2次選考】1次選考を除く募集人員の60～100%の範囲

①②③の配点を各高校が決めて，その合計点の高い順に合格とします。
 学力検査と調査書点の比率は7：3～3：7の範囲です。

【第3次選考】1・2次選考を除く募集人員の残り（実施しなくてもよい）

第1または第2次選抜の合計点いずれかを参考にします。
 選抜資料として，②b・②c・③を加えることができます。

A 高校の場合	①学力検査	500点		
	②調査書点	a 180点	(1年：2年：3年 = 1：1：2)	
		b 120点		
		c 20点		a～c計 320点
	③その他の資料	なし		
第1次選抜	75%	①500点	②336点	合計836点
第2次選抜	22%	①500点	②218点	合計718点
第3次選抜	3%	第1次選抜の一定順位以上の者を対象に，特別活動等の記録の得点で選抜する		

※この資料は簡略に表現していますので，詳細は教育委員会の資料でご確認ください。